

# 宮城県考古学会連絡紙

第69号

平成 29 年(2017) 4 月 29 日発行

〒980-8576 仙台市青葉区川内 27-1

東北大学大学院文学研究科考古学研究室 宮城県考古学会事務局

## 平成29年度 宮城県考古学会総会・研究発表会 特集「被災文化財等保全活動の6年間を振り返る」

平成 29 年度宮城県考古学会総会・研究発表会を以下の日程・テーマで開催いたしますので、皆様ぜひご参集ください。

日 時:5月14日(日) 10:00~16:00

場 所:東北歴史博物館 3階講堂 (多賀城市高崎 1-22-1)

※当日の会場は特別展開催中につき混雑が予想されますので、公共交通機関でのご来場にご協力ください。

参加費・資料代:無料

主 催:宮城県考古学会

共 催:宮城県教育委員会、多賀城市教育委員会、東北歴史博物館

趣 旨:東日本大震災では多数の文化財等が被災し、その保全活動がかつてない規模で進められました。レスキュー事業とそれに続く被災ミュージアム再興事業が進められ、宮城県考古学会も協力を行ってきました。宮城資料ネットをはじめとするさまざまな団体や機関での取り組みも進められ、この事業は 28 年度でほぼ終了し、県被災文化財等保全連絡会議も解散となりました。今回の特集では、震災後6年間の被災文化財等の保全活動を振り返り、意義と成果を確認するとともに、残された課題や今後の展望を考えたいと思います。資料館等の復旧ができていない、あるいは資料館等がないためレスキューした資料や復興事業関係調査の資料を活用する見込みが立たない市町の課題なども考えていきます。また、宮城県では一つの区切りですが福島県の原因事故被災地域では未解決の課題が多く残っている、この現状について特別報告を併せ、共有して考えていきたいと思ひます。また、会誌において論文等の投稿をいただいた執筆者から研究成果の発表を頂き、成果の共有と情報交流の活性化を図ります。

日 程

- 【総 会】 9:30~ 受 付  
10:00~10:50 総 会  
(対象:宮城県考古学会会員)  
①28 年度事業報告  
②28 年度収支決算報告・監査報告

③29 年度事業計画(案)

④29 年度収支予算(案)

### 【研究発表会】

○特集『被災文化財等保全活動の6年間を振り返る』

(成果報告各 30 分・4 本、全体討議 50 分)

11:00~11:30 特集趣旨説明

報告 1 「宮城県での日市文化財等保全活動の成果と課題」東日本大震災対策特別委員会 藤澤 敦氏

11:30~12:00

報告 2 「資料ネット活動の現状と今後

—宮城歴史資料保全ネットワークの活動を中心に—  
宮城歴史資料保全ネットワーク 天野 真志 氏  
昼 食(60 分)

13:00~13:30

報告 3「宮城県被災文化財等保全連絡会議の活動と今後」東北歴史博物館 小谷 竜介 氏

13:30~14:00

特別報告「福島県での被災文化財保全活動の現状と課題」福島大学 菊地 芳朗 氏

14:00~14:50

全体討議

休 憩(10 分)

○研究発表(発表 3 本、各 25 分発表・5 分質疑)

15:00~15:30「多賀城城下とその周辺におけるイベント

堆積物」相原 淳一 氏

15:30~16:00「宮城県における縄文時代のアスファルト」

村上祐次 氏

16:00~16:30「陸奥国分寺の中世の五輪塔—三次元写真

計測による復原と、五輪塔の造営背景—」及川謙作 氏

16:00~16:35 閉会行事

【懇親・交流会】皆様のご参加をお待ちしております。

時 間:17:30~

会 場:美彩ダイニング湯田

会 費:一般 5,000 円 学生 4,000 円

(要申込、当日申込可)

[連絡先]宮城県考古学会 企画幹事会

福山 宗志 ※個人情報につき連絡先削除

## 平成29年度事業計画

1. 29年度総会・研究発表会 前項参照
2. 宮城県遺跡調査成果発表会  
日時:12月予定 会場:未定
3. 創立20周年記念事業準備
4. 連絡紙の発行
5. ホームページの運営
6. 役員会の開催
7. 後援等の実施
8. 研究部会の活動への支援  
※詳細については本会 Web サイトに掲載しています。

## 博物館 展覧会・イベント等情報

### 【仙台市地底の森ミュージアム】

#### ◆企画展

「陸奥の国府 郡山遺跡と周辺の遺跡」

会 期:~6月18日(日)

観覧料:一般460円、高校生230円、小・中学生110円

※30名以上の団体は団体料金

#### ○関連行事

##### ①講演会 「陸奥の「国府」郡山遺跡と周辺の遺跡」

講 師:仙台市教育委員会 文化財課職員

日 時:5月20日(土) 13:30~15:00

場 所:地底の森ミュージアム研修室

対 象:一般60名(※要事前申込、多数の場合抽選)

##### ②ギャラリートーク

日 時:6月3日(土)14:00~15:00

場 所:企画展示室

講 師:館学芸員(※申込不要)

#### ◆イベント

「2017GW手づくり工房・地底の森」

日 時:5月3日(水)~7日(日)10:30~15:00

内 容:石器づくりや地底の森ガイドツアーなど

参加費:無料 ※入館料がかかります

### 【仙台縄文の森広場】

#### ◆イベント

「縄文まつり」

日 時:5月14日(日) 10:00~15:00

内 容:火おこしや縄文ゲームなどの体験

参加料:無 料 (※入館料がかかります)

入館料 一般200円、高校生150円、小・中学生100円

(※30名以上の団体は団体料金)

### 【東北歴史博物館】

#### ◆春の特別展

「世界遺産ラスコー展-クロマニヨン人が残した洞窟壁画-」

会 期:~5月28日(日)

内 容:謎に包まれたラスコー洞窟を高精度で再現した  
実物大の洞窟壁画展示によって体験することができる世界巡回展

観覧料 :一般1,500円、シルバー・学生1,400円

小中高校生600円

※20名以上の団体は100円引き

#### 記念講演会

第3回「クロマニヨン人とは誰か?日本人はどこから来た  
のか?-解明されてきた人類の起源-」

講 師:海部陽介(国立科学博物館人類史研究グループ長)

日 時:5月13日(土) 13:30~

場 所:3階講堂 (※参加無料、事前申込不要)

展示解説:5/10、5/24 11:00~11:30 3階講堂

(※特別展観覧券必要、事前申込不要)

#### 特別展「漢字三千年」展

会 期:6月24日(土)~8月11日(金)

内 容:3,000年前に中国で誕生した漢字の歴史とともに歴代  
の名所作品や歴史上の人物の作品を紹介

#### ◆館長講座「発掘でめぐる世界-イラン・タイ・イタリア・日本-」

講 師:鷹野 光行館長

時 間:13:30~15:00 場所:3F講堂

(※全15回、受講無料・申込不要)

第2回 5月20日(土)「ラム・ザミン遺跡の発掘」

第3回 6月3日(土)「イランでの生活と遺跡」

第4回 6月17日(土)「タイ バンドンポン遺跡の発掘」

第5回 7月1日(土)「タイ イサーンの寺院」

第6回 7月15日(土)「シチリア島の調査」

第7回 8月5日(土)「シチリア島の遺跡(1)」

第8回 8月19日(土)「シチリア島の遺跡(2)」

第9回 9月2日(土)「タイクニアでの調査」

第10回 9月16日(土)「タイクニアの町と世界遺産」

#### ◆イベント

「わくわく体験見本市2017」

日 時:6月10日(土) 9:30~16:00

内 容:勾玉作りや弓矢体験など

## お知らせ

宮城県考古学会では『大地からの伝言-宮城の災害考古学-』を発刊しており、希望者には有償(一冊500円)で頒布いたします。詳細は本会 Web サイト(<http://www.m-kouko.net/>)をご確認ください。

## 情報・寄稿などをお寄せ下さい!!

考古学に関する情報や寄稿、会員通信等をお寄せ下さい。また、連絡紙の愛称や内容、取り上げて欲しいこと、提言などご意見ご要望もお待ちしております。

本会 Web サイト(<http://www.m-kouko.net/>)では、本会連絡紙のほか、お寄せいただいた情報を随時掲載いたしております。発掘調査情報、学会、イベントなど考古学に関する情報をお寄せください。

<連絡先> 古川一明(連絡紙代表幹事)

E-mail:[info@m-kouko.net](mailto:info@m-kouko.net)(宮城県考古学会)